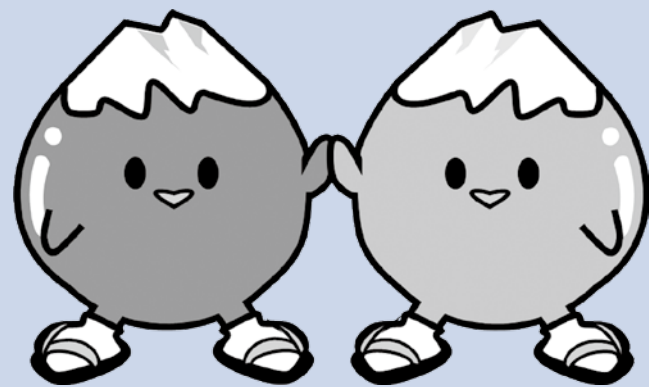


◎ 市区長会のキャラクター名が決定しました！



「みずみん」

「やまみん」

水田の水鏡にうつった山並みの妖精だよ。しっかりもので、きれい好きだよ。いつもみんなの安全を見守っているよ。愛読書は区長会だよ！

北アルプスの山並みの妖精だよ。社交的でお祭り好きだよ。人が大好きで、「ありがとう」と言われると元気になるよ。愛読書は回覧版だよ！

皆さまからいただいたキャラクター名38件の候補の中から、市区長会の選考会で選考した結果、分かりやすく安曇野市を象徴する水と山に由来する「みずみん」と「やまみん」に決定しました。

このキャラクターは区の印刷物やのぼり旗など、区に関することなら誰でも利用できます。詳しい利用方法は地域づくり課または市HPでご確認ください。

☎地域づくり課まちづくり推進係
TEL 71・2494 FAX 72・3176

名づけ親 ゆきひろ 宮澤 幸大くん (豊科南小5年生)



みずみんとかやまみんの「みん」には市民の「みんな」の意味も込めました。みんなに愛される人気のキャラクターになって欲しいです。

「部制度」は持続可能なコミュニティのために

市

区長会では、創設以来区のさまざまな課題に取り組んできました。区長会の歩みと、現在区長会が重要テーマとして取り組む「部制度」のねらいについて、重野前区長会長が市区長会研修会で講話しました。

市区長会の歩み

安曇野市が誕生した一年半後の平成19年4月に市区長会が発足しました。この一年半の間に、市区長会組織、区等交付金や区長の位置付けなどの協議を行い、その中で、区と市は対等なパートナーと位置付けました。

時代の変化とともに地域課題が山積しており、「地域の課題は地域で解決する」を合言葉に各区が



前安曇野市区長会長
重野 義博さん

● Profile

須坂市出身。旧豊科町の民間企業に就職し、安曇野に移住。昨年までは市区長会長として区の課題解決に取り組む。成相区長のほか健康づくり推進員の会長も務めた経験を持つ。

区民参加による地域力・自治力の向上を目指してきました。

平成26年度には区マニュアルを策定し、区の定義と区の組織や運営のあり方を示し、各区の課題共有と解決策を探るための場として、新たに「地域を考える研究会」を開催。平成27年度には、専門部会を市区長会に設置し、多くの区長の参加により課題解決のための検討を重ねています。また、平成28年度は「支え合い」「助け合い」の具現化に向けたコミュニティ・マニュアルを策定し、各団体組織の横断的な連携の仕組みづくり、さらにはより多くの区民の参画による地域づくりを行うため、新たな各区の組織体制としての部制度の創設を目指しました。

なぜ部制度なのか

少子高齢・人口減少時代の中で、次の世代にはさらに厳しい時代が待っています。私たちにあって最も身近なコミュニティである区は、ご承知のとおり任意組織です。それ故に、自分たちで自由に地域をつくっていくことができる反面、暮らす私たち一人ひとりの責任における活動もまた必要となります。そのために将来にわたり持続可能な区の組織運営を図るため、現状の区を振り返り、改善すべきところは改善し、新たな組織づくりを行うのが部制度です。

◆部制度の概要

持続可能な区の運営を目指し、地区公民館、地区社協、子ども会育成会、PTA、民生児童委員、健康づくり推進員など既存の区内組織が横断的に連携するための仕組み。

<コンセプト>

- ①区民一人ひとりが主体的に地域活動に参画し、支え合い助け合う区の仕組みを構築すること
- ②区にとって、本当に必要な事業を効率的・効果的に推進するための仕組みを構築すること

市内にある83区は、それぞれ成り立ちも置かれる環境や規模も異なることから、部制度は画一的なものではなく、各区の歴史・文化や慣習など区の実情に応じた形をつくることとしました。

部制度創設に向けては、区内のあらゆる関係団体に対して説明会を開催し、理解をいただく中でスタートをきることができました。現在、まだ部制度の取り組みは各区において温度差があると聞いていますが、市区長会の考え方をもう一度ご確認いただき、改めて各区を振り返り、今後の組織づくりに活かしていただければと思います。

11月6日に行われた区長会研修会には、区関係者だけでなく福祉関係など100人以上が参加しました。



83通りの区いっしょ

市と区は対等なパートナー

市と区は対等なパートナーとして、市民の福祉向上、安全で安心な暮らしを守るため、両輪となり地域づくりを進めています。

市では、各区の地域力や自治力の向上のため、区民参加による課題解決やまちづくりの推進に対し、これまで区への交付金など財政的支援、市区長会事務局員として地域おこし協力隊員を配置するなど人的支援、また各種マニュアルや市区長会事業推進に対する支援を行ってきました。

平成19年以来、安曇野市のコミュニティ基盤づくりと、住んでよかった合併してよかったと思える地域づくりを進めてこられた市区長会および各区の皆さまに改めて感謝を申し上げます。また、市民の皆さまには、地域づくりの基盤である区の意義をご理解のうえ、ぜひ区へ加入をいただきますようお願いいたします。



市長 宮澤 宗弘

◆市では毎月、区に関する相談会を開催しています！

場 所	安曇野市役所 本庁舎
対 象	市民または転入希望者
内 容	区・自治会の運営（会費・事業・加入や退区に関すること）や区・自治会に関するトラブルなど
相談員	地域おこし協力隊 土屋陽子
費 用	無料
定 員	1日3組まで（先着順）
申 込	受付日の指定された時間に地域づくり課へ電話で（詳細は本紙10ページへ）

その他

- ・相談内容によってはその場で解決できない場合もあります。
- ・相談者は、以後4ヶ月は申し込みができません。
- ・同じ内容の相談は1回のみ受付となります。
- ・区、自治会に関する相談以外はお断りする場合があります。